

# ORACLE ENTERPRISE MANAGER 10<sup>g</sup> APPLICATION MANAGEMENT PACK FOR ORACLE E-BUSINESS SUITE

## 機能

### 構成管理

- Configuration Management Database (CMDB)
- 自動検出
- システムのモデル化
- サービスのモデル化
- 構成スナップショット
- 監査証跡の変更
- 構成の比較
- トポロジの視覚化

### アプリケーション・パフォーマンス管理

- しきい値
- アラートの通知
- メトリックの履歴
- SARM 分析/トランザクションのトレース
- イベント・ログ分析
- 根本原因分析
- エンドユーザーのパフォーマンス監視
- エンタープライズ・ダッシュボード

### サービス・レベル管理

- サービス・レベルの目標
- ビジネス・プロセスのサービス・レベル監視
- サービス・メトリック
- サービス・テスト
- サービス・レベルのレポート

### グリッドの自動化

- クローニング・プロセスを通じてシステム管理者を案内する段階的なクローニング・インタビュー・プロセス
- クローン・ジョブの企業全体のステータスを監視する新しいクローニング・ダッシュボード
- クローン・プロセスをカスタマイズして機密データを不明瞭化する機能を含んだ自動化されたクローン・プロセス

Oracle Enterprise Manager 10g Grid Control を拡張した Oracle Application Management Pack for Oracle E-Business Suite は、Oracle Applications システムの効率的な監視と管理をサポートします。この製品は、Oracle Applications Manager と Grid Control を統合し、統合されたエンド・ツー・エンドの E-Business Suite 管理ソリューションを提供します。

### 完全なソリューション

管理パックを通じて、すべての Oracle E-Business Suite アプリケーション・コンポーネントや、それらが実行されるホスト、およびサポートされるおもなビジネス・プロセスの状態を事前に監視できます。潜在的な問題が検出された場合は、Oracle Enterprise Manager の診断ツールを使用して、根本原因の確認と迅速な修正をおこなうことができます。また、Oracle Enterprise Manager によって、ビジネスの影響に関連するアプリケーション・パフォーマンスの影響を視覚化できます。このため、ビジネスの優先順位に合わせてリソースを適用できます。Oracle Application Management Pack for Oracle E-Business Suite を使用すると、必要なアプリケーションのパフォーマンスと可用性の実現、管理生産性の向上、リソースの効率的な使用、およびコストの削減をサポートするツールを利用できます。

### Oracle E-Business Suite システムの自動検出

Grid Control には、Oracle E-Business Suite システムを自動的に検出する機能があります。この迅速かつ容易な検出プロセスは、グリッド上の多くの Oracle E-Business Suite インスタンスを監視する際に非常に便利です。

### 構成管理

Oracle Application Management Pack for Oracle E-Business Suite によって、管理者は Oracle E-Business Suite 構成の詳細（アプリケーション・システム・サマリー、適用されるバッチ、アプリケーション・コンテキスト・ファイルと関連する構成ファイル、テクノロジー・スタック・インベントリ、同時処理構成、Workflow 構成、ユーザー・アクティビティ、カスタム構成を含む）を収集、比較、検索できます。

### サービス・レベル管理

Oracle Application Management Pack for Oracle E-Business Suite は、主要な Oracle E-Business Suite インフラストラクチャとアプリケーション・サービスのサービス・レベルのレポートを自動的に生成します。サービス・レベルのアラートは、スループットと可用性のメトリックに対して設定できます。監視される標準のインフラストラクチャ・サービスは、同時処理、Forms ベースのアプリケーション、HTML ベースのアプリケーション、および Oracle Workflow です。アプリケーション・サービス（Forms ベースと HTML ベースの両方）を記録して再生する詳細なガイドラインを入手できます。

### 直感的なユーザー・インターフェース

Oracle Application Management Pack for Oracle E-Business Suite は、システムの全体像を提供します。また、Grid Control から Oracle Applications Manager の一般的な管理タスクへのリンクも提供します。システム管理者は、Oracle E-Business Suite システムのインフラストラクチャ・サービス・トポロジを表示する機能を使用できます。図 1 のトポロジ・ビューは、インフラストラクチャ・サービス、主要なシステム・コンポーネント、および他のサービス間の依存関係を示しています。サービスに障害が発生した場合、潜在的な原因（根本原因分析によって確認）がトポロジ・ビューにハイライトされます。

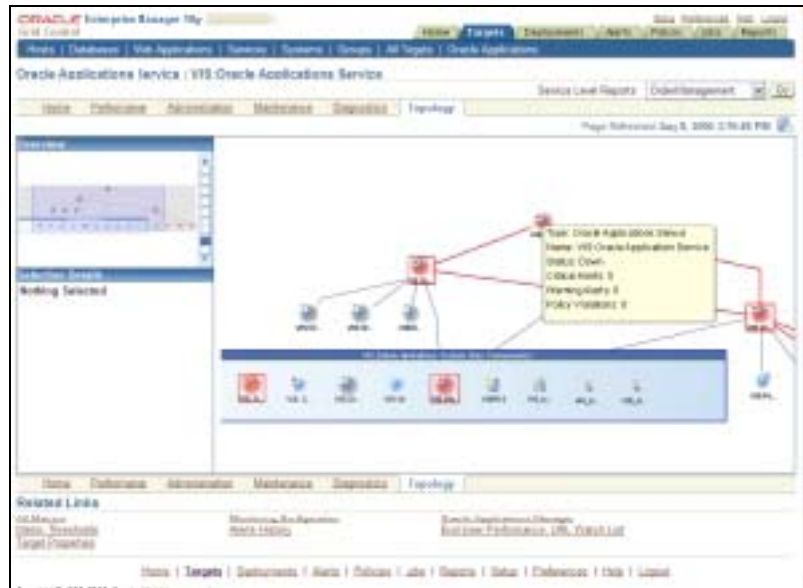


図 1 : Oracle Applications のトポロジ・ビュー

### クローニング

Oracle Application Management Pack for Oracle E-Business Suite を使用すると、Grid Control のプロビジョニング・フレームワークを通じて、Oracle E-Business Suite システムを自動的にクローニングできます。段階的なインタビューによって、管理者はクローニング・プロセスを実行します。クローニング・プロセスは、以下のように分類できます。

- ソースからターゲット：ソース・システム・データを抽出してターゲット・システムに適用するクローニング・プロセス。
- ソースからイメージ：ソース・システム・データを抽出してイメージとして保存するクローニング・プロセス。
- イメージからターゲット：イメージをターゲット・システムに適用するプロセス。Grid Control は、クローン・システムの作成を自動化し、アプリケーション固有の必要なアクションを実行します。

また、管理者は、標準のクローニング・プロセスを変更し、カスタム・アクションを含めることができます。このようなカスタム・アクションには、データ・スクランプリングがあります。データ・スクランプリングは、機密データを不明瞭化または削除するプロセスです。機密情報を含む環境をクローニングする際、機能管理者およびデータベース管理者によって使用されます。

## おもな利点

Oracle Application Management Pack for Oracle E-Business Suite を使用すると、必要なアプリケーションのパフォーマンスと可用性の実現、管理生産性の向上、リソースの効率的な使用、およびコストの削減をサポートするツールを利用できます。単一のロケーションから企業全体のクローン・ジョブを計画、編成、および実行し、同じパッチ・レベルとデータのミラー・システムを保守することもできます。また、企業のカスタム・クローン・プロセスに適合する柔軟性をもつことができます。

## 関連製品

完全なアプリケーション環境のエンド・ツー・エンド管理を実現するため、Oracle Application Management Pack for Oracle E-Business Suite と一緒に次の Oracle Enterprise Manager 製品を使用できます。

- Oracle Diagnostic Pack for Database
- Oracle Tuning Pack for Database
- Oracle Configuration Management Pack for Database
- Oracle Configuration Management Pack for Non-Oracle Systems
- Oracle System Monitoring Plug-in for Non-Oracle Databases
- Oracle System Monitoring Plug-in for Storage
- Oracle System Monitoring Plug-in for Network Devices

スクランブリング・プロセスは、逆に実行できません。セキュリティを高めるため、スクランブルされたデータから元のデータは抽出できません。データ・スクランブリングの構成は、Oracle Applications Manager 内で実行されます。まず、属性を定義して、データベースの列にマップします。次に、属性を収集して、ポリシーとポリシー・セットを定義します。

## データ・スクランブリングの特性

- 保護：新しいインスタンスを作成する際、内部イメージにアクセスされないようにインタフェースが表示される前にスクランブリングが実行されます。
- 逆に実行できない：前述のとおり、スクランブリング・プロセスは、逆に実行できません。このため、スクランブルされたデータから元のデータは抽出できません。
- 繰り返し可能：通常、クローニングは、バッチのテストまたは問題の解決の一部としてシステム管理者によって実行されます。スクランブリング・プロセスは、同じパラメータで繰り返すことができ、クローニングを簡素化します。
- パラレル実行可能：データのスクランブリング・プロセスを最適化して、大量のデータを高度なアルゴリズムで処理できます。

Copyright 2008, Oracle. All Rights Reserved.

本文書は情報提供のみを目的として提供されており、ここに記載される内容は予告なく変更されることがあります。本文書は一切間違いがないことを保証するものではなく、さらに、口述による明示または法律による黙示を問わず、特定の目的に対する商品性もしくは適合性についての黙示的な保証を含み、いかなる他の保証や条件も提供するものではありません。オラクル社は本文書に関するいかなる法的責任も明確に否定し、本文書によって直接的または間接的に確立される契約義務はないものとします。本文書はオラクル社の書面による許可を前もって得ることなく、いかなる目的のためにも、電子または印刷を含むいかなる形式や手段によっても再作成または送信することはできません。

Oracle, JD Edwards, PeopleSoft, および Siebel は、米国 Oracle Corporation およびその子会社、関連会社の登録商標です。その他の名称はそれぞれの会社の商標です。